

建築の設計施工から木材加工、土木施工までを自社で完結。 地域の住宅建築や公共施設整備に対応。



自社製材した造作材を活用した店舗

どんな事業をされていますか？

当社は昭和32年に製材業として創業し、事業拡大に伴い昭和44年に法人化した。プレカットの普及により製材単体では事業継続が難しくなることを予期し、昭和49年に建設業の認可を受け、平成16年に一級建築士事務所登録をし、建築・製材・土木の3事業を担う体制へ転換していった。現在の事業割合は、建築7割、製材2割、土木1割で、建築が主力となっている。

建築事業は住宅新築、リフォームおよび店舗改修等で、新築は年間1棟程度だが、リフォームは大小合わせて年間20件程と多く手掛ける。施工エリアは御殿場から修善寺、沼津・三島等の県東部。製材事業は自社施工で使う材のほか、地域の工務店や大工、建築会社向けに販売している。土木事業は公共・民間の維持修繕が中心で、ウッドフェンス等の外構工事にも対応し、建築と合わせた一連の施工が可能である。



建築、製材、土木業を営む工場



造作材を中心とした多様な在庫



外構工事による住宅のウッドフェンス

事業の特長や強みは何ですか？

建築・製材・土木の発注に柔軟に対応できる総合力が強みである。建築設計と施工管理を同一担当者が行う体制を採用しており、施主との打ち合わせから引き渡しまで担当が一貫しているため、意思疎通が早く、細かな要望にも充分に対応できる。施工内容を理解した設計者が現場まで関わることで、適切な材料を選定し、木造工事を行うことができる。

また、製材工場を併設していることも大きな特徴である。枞材や巾木など多様な寸法の造作材を中心に製材し、需要に依っている。リフォーム現場では、解体当日に寸法を取り、その日のうちに加工・納材するケースも多く、建築現場の工期短縮につながっている。大工が下小屋を持たない時代において、加工場としての役割も果たし、急な追加材や特殊寸法材にも即応できる柔軟な対応力は、当社の強みとなっている。

代表的な製品、サービス、設備などは？

代表的な製品は、枞材・巾木・敷居などの造作材である。製材工場では、最大径90cmの丸太を木取りできる製材機や様々なサイズの造作材の仕上げをするモルダー等の設備があり、既製品では対応できない特殊寸法材の製造を可能にしている。

サービス面では、建築工事のほか、ウッドフェンスやウッドデッキ等の外構工事を提案し、施工することができる。さらに、土木工事に必要なダンプやユンボを保有し、道路の維持修繕や水辺の木道整備等の地域特性に応じた工事にも対応しており、建築・製材・土木を組み合わせた総合的なサービスを提供している。

今後の展望をお聞かせください。

建築事業は、リフォームを中心に、継続的に受注しており、営業活動を行わずとも口コミや地域人脈のつながりから依頼が途切れない状況にある。取引先と築いた長年の信頼関係を基盤にし、この流れを大切にしながら事業を進めていく。製材事業については、造作材やリフォーム向けの特殊寸法材など、小規模製材工場ならではの即応力が求められる領域の需要が続いているため、必要な範囲で対応を続けていく。

現在、地元の公民館の木造建築構想があり、県産材活用も検討している。地域の木造施設改修や公共施設整備等の動きを注視しながら、建築・製材・土木を組み合わせた総合力を生かし、長期的な案件にも対応していきたい。



源兵衛川のウッドデッキ整備(三島市)



建築・製材・土木の総合力を活かした事業展開をしていきたいと語る
羽畑祥孝 代表取締役

取材日：令和8年8月19日

駿豆木材協同組合 羽畑建設株式会社

代表取締役 羽畑祥孝

静岡県三島市徳倉1295

TEL. 055-986-4479 FAX. 055-988-4399

Mail : uhata.s@ny.thn.ne.jp

創業：1957年4月 設立：1969年7月

事業内容：建築業、製材業、土木業

従業員数：2人

年間売上高：1億7千万円（2025年度）

許認可等：建設業許可、一級建築士事務所登録



様々な樹種・サイズの造作材(枞材、巾木)